



神明ホールディングスが雪国まいたけ<1375>株式の大量保有報告書を提出



東証1部の雪国まいたけ<1375>について、神明ホールディングスが9月23日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「発行者を提出者の連結子会社とし、提出者グループと発行者が強固な資本関係のもとで協力・連携することが、各々の成長戦略の強化・推進、双方の経営資源の相互利用及び提出者グループの一層の企業規模拡大に資するとの判断に至ったため。また、提出者としては、生産から流通、さらには最終消費者への販売までを提出者グループで一括して行い、より消費者ニーズに対応した展開が今後可能になっていくことが期待されるため。」によるもの。

報告書によると、神明ホールディングスの雪国まいたけ株式保有比率は、50.10%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2020年9月17日。